

2019年度(平成31年度)事業計画書

我が国の農業は、国民生活に不可欠な食料等を供給するとともに、地域経済や文化を支え、さらには環境保全等にも役立つ重要な産業であるにもかかわらず、農業労働力の量的・質的な低下、耕作面積の減少、集落機能の低下、輸入農産物の増大、生産資材等の上昇など多くの課題を抱えています。

昨年末にはTPP11、本年2月にはEUとの経済連携協定が発効するなど、農業の国際化が一層進展する中、国は国際化に対応した国内生産の体質強化に向けた農業改革を進めています。

長野県では平成30年度から「第3期長野県食と農業農村振興計画」がスタートし、また昨年4月に法律が廃止された主要農作物の種子生産については、県条例の検討が行われています。

こうした状況の中で、長野県農業の持続的発展に向けては、関係機関・団体、農業者等が一体となって取り組むことが不可欠であり、長野県原種センターとしましては、長野県が育成した品種を中心に優良な種子種苗を質・量ともに安定供給するという使命を果たし、会員の負託に応えるため次の重点事項を中心に事業・経営改革の推進に努めます。

[重点推進事項]

- 長野県が育成した品種の供給元としての使命と責任を自覚し、会員並びに生産者の期待と信頼にこたえる業務遂行に努めます。
- 種子需要見込み量を早期に的確に把握するとともに、状況に応じた柔軟な供給体制を構築し、生産者・消費者のニーズに合った品種の安定供給に努めます。
- 委託採種農家の高齢化に対応するため、新たな採種農家の育成と直営採種の充実により、安定的な採種に努めます。
- 関係機関・団体との連携を強化し、混種や発芽不良といった種子事故、種子病害の発生防止対策の徹底と情報提供に努めます。
- 県・関係機関の生産振興方針や産地のニーズに即した有望品種の先行採種と現地栽培実証に取り組むとともに、需要に応じた種子生産の強化など事業のさらなる効率化を図ります。

[各部別の事業計画]

1. 総務部

(1) 総務関係事業

- ア 基本財産については、運用規程及び運用計画に基づき、定期貯金や国債等を組み合わせ、安全かつ効率的な運用に努めます。
- イ コスト・ビジネス意識の徹底による経費の節減や種苗販売の維持・拡大等により、経営の健全化に努めます。
- ウ 職員の資質向上を目的とした研修会への参加や産地視察等に取り組めます。
- エ 長野県等より利用権許諾を受けている登録品種及び登録出願中品種について、許諾条件の遵守に努めるとともに、会員への周知徹底を図ります。

(2) 遺伝資源等保存事業

- ア 遺伝資源種子について、受託方式による保存管理を行います。
- イ 品種育成素材として、遺伝資源種子を試験研究機関等へ提供いたします。
- ウ 優良原々種及び原種等を中・長期間に分けて保管いたします。

2. 農産部

(1) 主要農作物原種生産供給事業

- ア 採種計画と連動した原種生産計画を策定し、原種の安定供給に努めます。
- イ 栽培記録簿及び栽培工程チェックリストなどを活用し、基本技術の励行と厳正な栽培管理による品質の高い原種の生産に努めるとともに、DNA分析等の調査による品種・品質管理の徹底を行います。
- ウ 原種生産受託者の技術向上のため、現地巡回指導や反省検討会を開催します。
- エ 原種生産に係る農業機械、調製機器及び施設の点検整備や、計画的な更新を行います。

(2) 主要農作物種子生産事業

- ア 長野県の生産振興方針と実需動向等を踏まえ、的確な種子需給計画を策定し、優良種子の生産及び安定供給に努めます。
- イ 採種ほ作柄調査等の実施により、種子生産見込量の把握及び優良種子の確保に努めます。
- ウ 種子生産受託者の資質向上や種子の品質向上のため、採種技術研修会や採種ほ現地指導会を開催し、意識の高揚と実践を図ります。
- エ 関係機関と連携して基本技術の励行等の指導を徹底するとともに、栽培工程チェックリストなどの活用により、種子の混種や発芽不良等の種子事故の未然防止に努めます。
- オ 種子伝染性病害が課題となっている地域については、「水稻種子伝染性病害対策会議」を通じ、採種JAや関係機関と一体となって、早期根絶に向けた技術対策に引き続き取り組みます。
- カ 需要に基づく種子生産と採種面積の適正化に努めるとともに、適正な備蓄種子量の確保と活用を行います。
- キ 採種事業の安定と継続の観点から、県外需要の動向を踏まえつつ、県外受託生産の確保に努めるとともに、採種地の現状や意向を踏まえて、持続的な採種体制や需要の少ない品種への対応、会員から要望のある品種の採種の検討など、安定的・効率的な種子生産に向けた取組みを進めます。

3. 園芸部

(1) 野菜等種子生産事業

- ア 試験研究機関や関係団体の指導協力を得て、採種技術研修会や現地検討会を開催し、採種者の資質向上を図ります。
- イ 新規委託生産者の育成など優良採種場の確保やセンター直営採種により、効率的な種子生産に努めます。
- ウ 種子の安定生産及び品質向上に向けた採種技術の向上に努めます。

(2) 野菜等種子・苗販売事業

- ア 長野県野菜基本計画に則り、積極的な販売に努めます。
- イ 会員及び実需者のニーズに合致した種子・苗の確保と円滑な供給に努めます。
- ウ 新品種・有望品種の開発状況等について、的確な情報提供に努めます。

(3) 果樹原穂木等生産販売事業

- ア センター母樹園の適正管理により、長野県が育成した新品種の新穂木やぶどうウイルスフリー台木の円滑な供給に努めます。
- イ 優良苗木の適正な流通のため、長野県並びに試験研究機関・関係団体と連携し、種苗法等の法令遵守対策を徹底します。

(4) 新品種普及関係事業

長野県農業関係試験場での新たな栽培技術の開発等を踏まえ、関係機関・団体と連携を密にしながら、県育成品種の栽培モデルほの設置や、現地検討会等による積極的な普及推進に努めます。

(5) きの子母菌等生産販売事業

- ア 「第7期（2019年度（平成31年度）～2021年度）きの子原種菌生産供給事業」の計画に基づき、引き続き関係機関・団体と原種菌事業の体制について検討を行いつつ、高品質母菌の安定供給に取り組みます。
- イ 長野県きの子基本計画に基づき、新品種母菌の普及推進に努めます。

4. 種苗の生産販売等に係る損失補填関係事業

- (1) 種苗の生産・販売に際し、気象災害や不慮の事故により損害が発生した場合の損失を補填するため、種子事故・災害等補填事業要領及び要項に基づき、補填準備金の積立て及び補填金の支払いを行います。
- (2) 主要農作物種子について、安定供給を目的に一定の種子備蓄を行い、これに供給残が生じ、種子以外の用途に処理した場合に発生する損失を補填するため、種子事故・災害等補填事業要領及び要項に基づき、補填準備金の積立て及び補填金の支払いを行います。

[事業計画書 別表]

2019年度(平成31年度)種子・苗等生産販売計画

1. 主要農作物等原種

(1) 水稲原種

種類	品 種	生産計画		前年 計画数量	前年 対比	備 考
		面積	数量			
うるち	コシヒカリ	a	kg	kg	%	
	あきたこまち	130	6,240	6,240	100	
	風さやか	18	860	960	90	
	ひとめぼれ	25	1,200	—	—	
	天竜乙女	8	380	480	79	
	ゆめしなの	—	—	190	—	
	きらりん	2	100	—	—	
	ふくおこし	2	100	190	53	
(小計)	—	—	190	—	飼料イネ	
	(小計)	185	8,880	8,250	108	
もち	もちひかり	7	340	480	71	
	カグヤモチ	—	—	190	—	
	モリモリモチ	3	140	290	48	
	オラガモチ	2	100	—	—	
	(小計)	12	580	960	60	
酒米 (醸造用米)	美山錦	4	190	580	33	
	ひとごち	—	—	—	—	
	金紋錦	—	—	190	—	
	しらかば錦	—	—	—	—	
	信交酒545号	2	100	—	—	
(小計)	6	290	770	38		
合計		203	9,750	9,980	98	

(2) 麦原種

種類	品 種	生産計画		前年 計画数量	前年 対比	備 考
		面積	数量			
大 麦	シュンライ	a	kg	kg	%	
	ファイバースノウ	30	1,350	1,125	120	
	東山皮糯109号	30	1,350	450	300	
	(小計)	22	990	1,080	92	
	(小計)	82	3,690	2,655	139	
小 麦	ゆめきらり	28	980	700	140	
	ハナマンテン	20	700	700	100	
	しゅんよう	30	1,050	1,050	100	
	シラネコムギ	20	700	700	100	
	ゆめかおり	10	350	—	—	
	ユメセイキ	10	350	700	50	
	(小計)	118	4,130	3,850	107	
合計		200	7,820	6,505	120	

(3)大豆原種

種類	品 種	生産計画		前年 計画数量	前年 対比	備 考
		面積	数量			
大 豆	ナカセンナリ	a	kg	kg	%	
	すずほまれ	80	1,200	1,050	114	
	ギンレイ	10	150	450	33	
	つぶほまれ	12	180	225	80	
	すずろまん	10	150	225	67	
合 計		5	75	—	—	
合 計		117	1,755	1,950	90	

(4)そば原種

種類	品 種	生産計画		前年 計画数量	前年 対比	備 考
		面積	数量			
秋 そ ば	蕎麦信濃1号	a	kg	kg	%	商標:信州ひすいそば
	長野S8号	200	1,800	1,800	100	
	タチアカネ	100	765	765	100	
		20	140	140	100	
合 計		320	2,705	2,705	100	

2. 主要農作物等種子

(1)水稲種子

種類	品 種	生産計画		前年 計画数量	前年 対比	備 考
		面積	数量			
う る ち	コシヒカリ	a	kg	kg	%	飼料イネ 奨励・認定品種以外の品種
	あきたこまち	15,300	734,400	834,240	88	
	風さやか	2,100	100,300	114,940	87	
	ひとめぼれ	1,150	55,200	37,440	147	
	天竜乙女	250	12,000	19,200	63	
	ゆめしなの	100	4,800	5,280	91	
	きらりん	80	2,960	5,180	57	
	ふくおこし	60	2,220	3,700	60	
	ミルキークイーン	140	6,720	7,200	93	
(小計)	120	5,200	—	—		
(小計)		19,300	923,800	1,027,180	90	
も ち	もちひかり	260	11,700	16,660	70	
	カグヤモチ	50	1,800	5,400	33	
	モリモリモチ	120	5,400	5,400	100	
	オラガモチ	50	1,800	2,240	80	
	(小計)	480	20,700	29,700	70	
酒 米 (醸造用米)	美山錦	700	33,600	38,400	88	出願名称:山恵錦
	ひとごごち	200	9,600	12,000	80	
	金紋錦	50	2,400	2,400	100	
	しらかば錦	20	960	960	100	
	信交酒545号	50	2,400	960	250	
(小計)	1,020	48,960	54,720	89		
合 計		20,800	993,460	1,111,600	89	

(2)麦種子

種類	品 種	生産計画		前年 計画数量	前年 対 比	備 考
		面積	数 量			
大 麦	シ ュ ン ラ イ	a	kg	kg	%	出願名称: ホワイトファイバー
	ファイバースノウ	1,200	54,000	54,000	100	
	東山皮糯109号	700	31,500	18,000	175	
	(小 計)	600	27,000	40,500	67	
		2,500	112,500	112,500	100	
小 麦	ゆ め き ら り	1,150	40,260	42,000	96	
	ハ ナ マ ン テ ン	880	30,810	29,760	104	
	し ゅ ん よ う	1,150	34,500	34,500	100	
	シ ラ ネ コ ム ギ	600	21,000	21,000	100	
	ゆ め か お り	620	21,720	19,260	113	
	ユ メ セ イ キ	540	18,900	21,000	90	
	(小 計)	4,940	167,190	167,520	100	
合 計		7,440	279,690	280,020	100	

(3)大豆種子

種類	品 種	生産計画		前年 計画数量	前年 対 比	備 考
		面積	数 量			
大 豆	ナ カ セ ン ナ リ	a	kg	kg	%	
	す ず ほ ま れ	2,900	43,520	40,820	107	
	ギ ン レ イ	600	9,000	10,500	86	
	つ ぶ ほ ま れ	320	4,800	5,260	91	
	す ず ろ ま ん	290	4,340	5,100	85	
合 計		60	900	600	150	
合 計		4,170	62,560	62,280	100	

(4)そば種子

種類	品 種	生産計画		前年 計画数量	前年 対 比	備 考
		面積	数 量			
夏 そ ば	し な の 夏 そ ば	a	kg	kg	%	商標: 信州ひすいそば
秋 そ ば	蕎 麦 信 濃 1 号	200	1,800	1,800	100	
	長 野 S 8 号	3,200	23,400	26,505	88	
	タ チ ア カ ネ	1,064	6,390	8,348	77	
(小 計)		250	1,755	1,755	100	
合 計		4,514	31,545	36,608	86	
合 計		4,714	33,345	38,408	87	

3. 野菜等種子

種類	品 種	生産計画				販売計画		
		面積	数量	前年 計画数量	前年 対比	数量	前年 計画数量	前年 対比
キャベツ	S E	a	g	g	%	g	g	%
	Y R S E 他	—	—	—	—	37	43	86
	(小計)	7.6	56	95	59	21	23	91
	(小計)	7.6	56	95	59	58	66	88
野沢菜	ニューシナノ	—	—	—	—	95	100	95
レタス	シナノホープ	2.4	24	30	80	19	24	79
	サマーエース	0.6	7	10	70	8	10	80
	ナガノヴィーナス他	1.6	15	36	42	20	25	80
	(小計)	4.6	46	76	61	47	59	80
パセリー	洗馬系	—	—	—	—	30	30	100
だいこん	戸隠おろし他	0.9	8	8	100	16	15	107
トマト	なつのしゅん	1.5	11	7	157	19	20	95
	らくゆたか他	—	—	2	—	8	9	89
	(小計)	1.5	11	9	122	27	29	93
ピーマン	ベルホープ	3.5	19	24	79	30	30	100
	ベルマサリ	0.4	2	—	—	4	4	100
	台パワー	—	—	—	—	2	3	67
	(小計)	3.9	21	24	88	36	37	97
アスパラガス	ずっとデルチェ他	0.1	3	13	23	3	3	100
えんどう	さやたろう	0.8	20	—	—	14	10	140
色大豆原種	華大黒他	37.0	976	1,000	98	1,000	1,150	87
合 計		56.4	1,141	1,225	93	1,326	1,499	88
せんぶり	みまき1号他	a	g	g	%	g	g	%
		—	450	450	100	450	450	100

4. 野菜等苗

種類	品 種	生産販売計画		前年 計画数量	前年 対比	備 考
		形 態	数 量			
イチゴ原苗	サマープリンセス 長・野53号 章 姫 紅 ほ っ ぺ (小計)	鉢 苗	本	本	%	
			1,900	1,900	100	
			3,000	3,400	88	
			9,000	10,000	90	
			5,100	3,700	138	
	(小計)		19,000	19,000	100	
わさび培養苗	長・野23号	プラグ苗・鉢苗	7,280	7,750	94	
採種用原苗	レタス他	鉢 苗	740	1,500	49	
合 計			27,020	28,250	96	

5. 果樹原穂木他

種類	品種	生産販売 計画数量	前年 計画数量	前年 対比	備考	
原穂木・穂木	りんご	シナノスイート	23	25	92	
		シナノゴールド	10	15	67	
		シナノリップ	5	5	100	
		長ふ12他	27	19	142	
		(小計)	65	64	102	
	なし	サザンスイート他	2	1	200	
	ぶどう	ナガノパープル	3	1	300	
		ブドウ長果11	50	50	100	出願名称:長果G11
		(小計)	53	51	104	
	もも	なつっこ	5	5	100	
		紅晩夏	3	3	100	
		(小計)	8	8	100	
	ネクタリン	サマークリスタル	1	1	100	
		ネクタリン長果2	3	3	100	出願名称:スイートクリスタル
		(小計)	4	4	100	
プルーン	サマーキュート他	1	1	100		
あんず	信州サワー他	3	3	100		
すもも	シナノパール	1	1	100	商標:麗玉	
ぶどう台木	5 B B	80	60	133		
	101-14	100	80	125		
	(小計)	180	140	129		
合計		317	273	116		
果樹証紙		枚 97,000	枚 86,000	% 113		

6. きのこと母菌

種類	品種	生産販売 計画数量	前年 計画数量	前年 対比	備考
えのきたけ	G A 1 2	292	297	98	長野農工研G-6号から切替え
	長野農工研iQ2	602	602	100	
	シナノアーリー	208	227	92	
	(小計)	1,102	1,126	98	
ぶなしめじ	N N - 1 1	52	52	100	
	N N - 1 2	754	754	100	
	(小計)	806	806	100	
合計		1,908	1,932	99	